

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	日常的に職員側の決まりや都合を優先する事が多く、入居者一人ひとりに合った過ごし方や希望を受け入れていることが少なく、もっと一人ひとりに合ったペースで生活を出来るだけ過ごして頂けるようにしたい。	入居者一人ひとりが自分のペースで生活が出来、毎日が楽しく充実した生活を送れるようにしたい。	入居者がどんなことを望んでいるのか、どんな生活を希望しているのか傾聴し、職員ももう少し周りの状況や入居者の把握をし、入居者のペースに合わせて生活をしていくように落ち着いて行動したり、この入居者はどうしたいのだろうかと考えたり、聞いたりしていくようにする。	6ヶ月
2	25	日々の業務に追われている状態であり、ゆっくりと入居者と話をしたりする時間が少なく、もっと関わりを持ち、入居者の心身状態を把握していかないといけない。	少しでも落ち着いて入居者と向き合える時間を日々作るようにしたい。	職員一人ひとりが今しなければいけない事、後でもいい事等の優先順位の状況判断をしながら、少しずつでも入居者の隣に座ってコミュニケーションをとる時間を作るように指導、指示をしていく。	6ヶ月
3	2	運営推進会議は開催できているが、地域との交流等が安定・定着していない地域とのつながりをもっと強化する。	地域と事業所が一緒になって何かをする、できるような関係にしていきたい。	待っているのではなく、積極的に行動やアクションを起こしていき、地域等の行事にも参加出来るようにしていき、交流の場を作っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。